※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現　（東京書籍）						
副教材等	手紙の書き方（日本郵便）、ワークシート等						

1　担当者からのメッセージ

・３年生では進路を意識し、実社会で活用できる国語の知識を身に付けましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行い、社会で求められる表現力を伸ばしましょう。
・様々な文章から「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・遅刻や欠席、授業を受ける態度など日々の学習を大切にしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （提出物、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙等）	行動の観察 記述の確認 （提出物、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和３年度以前入学生用

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	e		
前期	情報収集の方法を学ぶ	情報収集の基本として、文献から情報を探し出すポイントを学ぶ 教材: 「調べる-情報収集の技術-」 ワークシート	○			○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d:考えの進め方や文章の筋道を的確にとらえようとしている。 e:話すこと・聞くことに必要な文の組立てについて理解している。	a、d: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
	人に伝える方法を学ぶ	ものを紹介する・伝える場合の魅力的な方法や工夫について学ぶ 教材: 「説明する-本のおもしろさを紹介する-」 ワークシート	○	◎		○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b:話すこと・聞くことに必要な文の組立てについて理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、b: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
	考えをまとめる方法を学ぶ	様々な課題について自ら調べ、調べた情報を整理し、自身の考えをまとめる方法を学ぶ 教材: 「まとめる-情報を整理して文章にまとめる-」 ワークシート	○		◎	○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
	手紙の書き方を学ぶⅠ	テキストを用いて、手紙(はがき)の書き方の基本を学び、その実践として先生宛てに、暑中見舞いを送る 教材: 日本郵便発行『手紙の書き方』 ワークシート	○		◎	○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査

※令和３年度以前入学生用

	日本語の特徴を学ぶ	古典の表現と現代語の表現のつながりについて考え、日本語の特徴について学ぶ 教材: 「古典の表現に学ぶ-現代に生きる古典の表現-」 ワークシート	○			○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 d:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、d: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
後期	表現技術を学ぶⅠ	実存する広告等を例にし、言語の役割と表現の特色を理解する 教材: 「広告の表現に学ぶ-広告とレトリック-」 ワークシート	○			○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	表現技術を学ぶⅡ	表現技術を学ぶⅠや実存する歌詞等をもとに、現代で用いられている表現技法を学ぶ 教材: ワークシート	○			○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	一般常識を学ぶⅠ	入学試験等で出題されうる一般教養問題にふれ、実社会で活用できる国語の知識をつける 教材: 教科書附録ページ ワークシート	○		◎	○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確にとらえようとしている。 c:話すこと・聞くことに必要な文の組立てについて理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査

※令和３年度以前入学生用

後期	手紙の書き方を学ぶⅡ	テキストを用いて、手紙(はがき)の書き方を学び、その実践として先生宛てに、年賀状を送る 教材: 日本郵便発行『手紙の書き方』 ワークシート	○		◎	○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
	一般常識を学ぶⅡ	電話のかけ方や敬語等の実社会で活用できる国語の知識をつける 教材: 教科書附録ページ ワークシート	○	◎		○	a:考えの進め方や文章の筋道を的確にとらえようとしている。 b:話すこと・聞くことに必要な文の組立てについて理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、b: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査
	小論文を書く	入学試験等で課されうる小論文について理解を深め、特に「課題文型の小論文を書く方法」について学ぶ 教材: 「小論文を書く-「考え方」を考える-」 ワークシート	○		◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 c:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e: 書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	手紙の書き方を学ぶⅢ	テキストを用いて、手紙の書き方を学び、その実践として先生宛てに手紙を送る 教材: 日本郵便発行『手紙の書き方』 ワークシート	○		◎	○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c: 行動の観察と確認及び記述の点検 e:記述の点検及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。